

## 生命の不思議をみる！

### 本年も一般の方々に無料セミナーを開催

——分析展 2010／科学機器展 2010 併催行事——

◇ 社団法人 日本分析機器工業会(〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-10-1 電話 03-3292-0642 会長 堀場 厚=(株)堀場製作所代表取締役会長兼社長)は、分析展 2010(テーマ「確かな技術で未来を分析」)／科学機器展 2010(テーマ「明日を拓く科学技術」)(会期:9月1日(水)～3日(金)、幕張メッセ 4、5、6、7、8 ホール、10 時～17 時、入場無料)を、日本科学機器団体連合会との共催で開催します。本年は、併催行事として、一般の方々を対象に、二つの無料のセミナーを開催します。お申し込みは Web 上 (<http://www.jaimasis.jp/>) より受け付けています。

本企画は、日頃、一般の方々には馴染みのうすい「分析」や「分析技術」が、いかに私たちと深く関わっているのかを理解していただくためのものです。

一つは主として企業人向けのセミナーで『持続可能社会への努力と活動』と題して、今年 10 月に名古屋で開催される COP10 のポイントについて、経団連 自然保護協議会 岩間芳仁先生の講演と、太陽光発電の最新動向についてのセミナーを、東京工業大学黒川先生と産総研の近藤先生よりご講演いただくのがその内容です。9月2日(木)13時から16時で、場所は展示会場隣接の国際会議場会議室にて行います。受付は12時30分からで、定員は200名です。

もう一つは分析展では恒例となっているサイエンスセミナーで、国際生物多用性年にあたる今年は、私たちがもっと広く、深く、新しく生物の多様性を知ろう、という主旨から、二つのセッションを企画しました。「クジラとカバは兄弟だった?」、「強いものは生き残れない」という、知識欲と興味を大いに刺激されるテーマで東京工業大学・岡田 典弘先生と静岡大学・吉村 仁先生をお二方を講師としてお招きして開催します。私たちがこれまで漠然と感じていた生命の不思議を、DNA 解析により明らかにされた内容で、また、セミを例とした生物の協同行動という生き残り戦略を、それぞれお話いただきます。開催は9月1日、14時～16時で、場所はホテルニューオータニ幕張2F 麗の間、定員はこれも200名です。いずれのセミナーも定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

◇隣接の国際展示場で開催される分析展 2010 は、『分析展 2010／科学機器展 2010』として、科学機器展との合同展示会として開催します。1350 小間、440 出展社・機関、新技術説明会 300 テーマというこれまでの最大規模となり、幕張メッセの5つのホールを使用し、まさに分・析計測に関するアジアのハブ展としての開催となります。新技術説明会および併催のコンファレンスの発表数の多さも、国内では例がなく、本展の大きな特長の一つです。展示会場隣接のホテルと幕張メッセ内の国際会議場で開催される、この技術セミナーと学術コンファレンスは、例年通り、最新の科学技術および製品情報が発信される場となる予定です。合同展にも事前登録いただき、奮ってご参加下さい。

#### 【お問い合わせ先】

##### ● (社)日本分析機器工業会

分析展 2010 事務局 事務局長 林(はやし)/小川(おがわ)

電話(03)3292-0642 まで、ご遠慮なくお問い合わせください。